

順張りインジ設置方法

1.MT4ダウンロード・ログイン

下記リンクから口座開設をお願いします↓

<https://is6.com/ja/register?ib=iyqqz5BJ>

※MT4を必ず選択

※IS6推奨。多彩な入金ボーナスが定期的に行われますのでとてもお得です。

※稼働するPCまたはVPSへMT4をダウンロードしてください。Mac不可,スマホ不可

この段階にて、**MT4へのログインまで完了させておいてください。**

2. 順張りインジダウンロード・インストール

2-1.ダウンロード

[Indi]をダウンロードしてください。

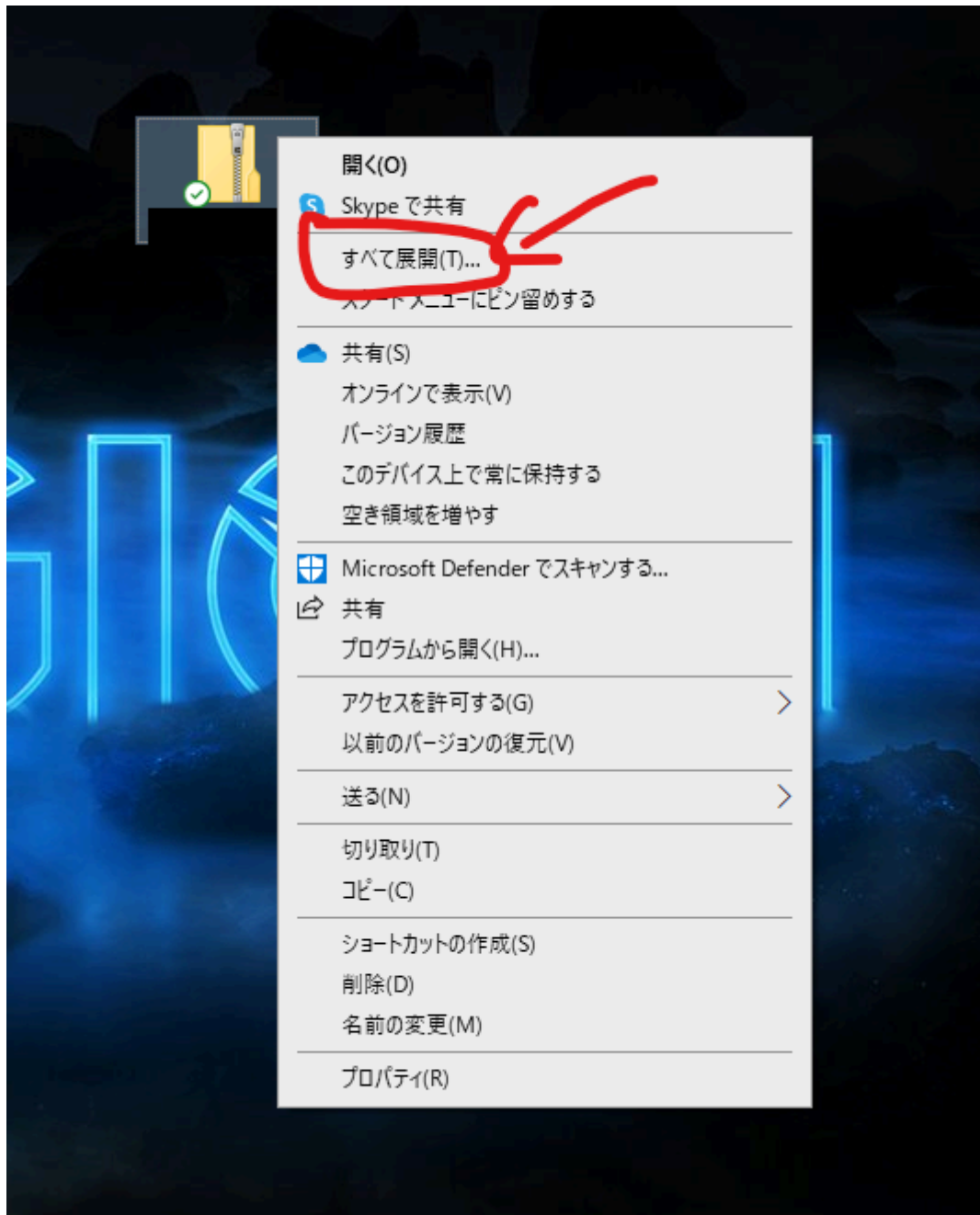
https://drive.google.com/file/d/1wjrk8opfo_3vb7AkeoZVMwB-SuJ6xgUv/view?usp=drive_link

※稼働するPCまたはVPSへMT4をダウンロードしてください

2-2Indiを展開する

- ダウンロードしたIndiファイルにカーソルを当て右クリック

- 「すべて展開(T)...」を押下



- 「展開(E)」を押下
←  圧縮 (ZIP 形式) フォルダの展開

展開先の選択とファイルの展開

ファイルを下のフォルダーに展開する(F):

C:¥Users¥hatid¥Desktop¥Indi

参照(R)...

☒ 完了時に展開されたファイルを表示する(H)

展開(E)

キャンセル

- (表示される方のみ)セキュリティ上で許可する
- 「詳細情報」を押下



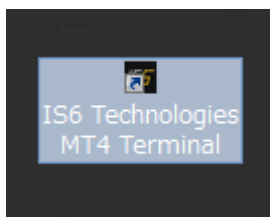
- 「実行」を押下
- 「この不明な発行元からのアプリが～許可しますか？」のウィンドにて「はい」を押下

2-3.Jyunbariをインストール

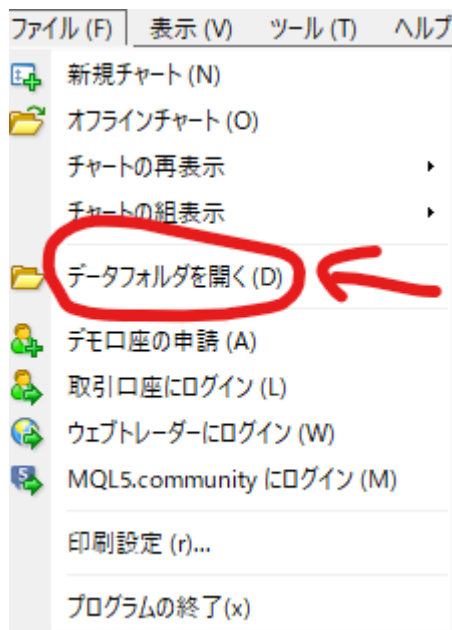
「Indi」のファイルから「Jyunbari」のデータをコピーする。

名前	種類	圧縮サイズ	パスワード保護	サイズ
 Gyakubari.ex4	EX4 ファイル	11 KB	無	
 Jyunbari.ex4	EX4 ファイル	22 KB	無	

MT4を起動させます。



左上の「ファイル」から「データフォルダ」を選択します。



「MQL4」を選択

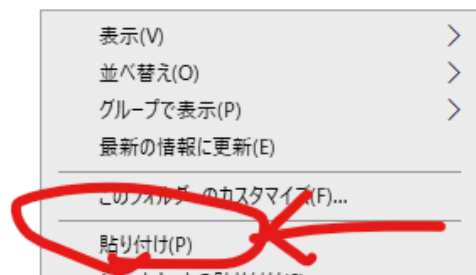
config	2024/07/31 20:36	ファイル フォルダー	
history	2024/07/25 11:32	ファイル フォルダー	
logs	2024/12/12 0:22	ファイル フォルダー	
MQL4	2024/07/22 16:58	ファイル フォルダー	
profiles	2024/11/13 15:39	ファイル フォルダー	
templates	2024/10/08 11:27	ファイル フォルダー	
tester	2024/12/11 15:51	ファイル フォルダー	
origin	2024/07/22 16:58	テキスト ドキュメント	1 KB

「indicators」を選択 **画像変更**

名前	更新日時	種類	サイズ
Experts	2024/12/11 15:48	ファイル フォルダー	
Files	2024/12/11 22:47	ファイル フォルダー	
Images	2024/07/22 16:58	ファイル フォルダー	
Include	2024/07/22 16:58	ファイル フォルダー	
Indicators	2024/12/11 11:56	ファイル フォルダー	
Libraries	2024/07/22 16:58	ファイル フォルダー	
Logs	2024/12/11 11:48	ファイル フォルダー	
Presets	2024/07/22 16:58	ファイル フォルダー	
Projects	2024/07/22 16:58	ファイル フォルダー	

「indicators」上にて右クリックで「貼り付け」をクリック

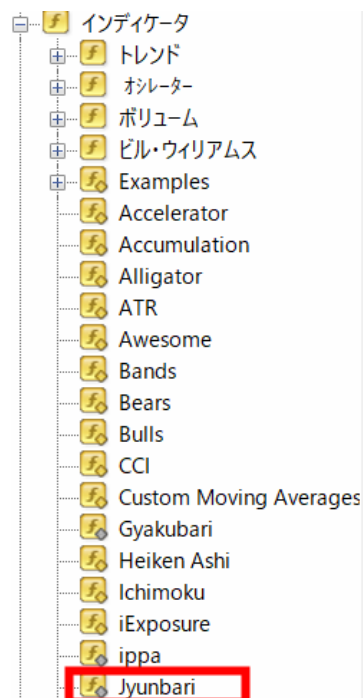
名前	更新日時	種類	サイズ
[Redacted]	2021/07/26 2:39	ショートカット	1 KB
[Redacted]	2021/07/26 2:39	ショートカット	1 KB
[Redacted]	2021/06/22 8:57	EX4 ファイル	46 KB
MACD Sample.ex4	2021/07/26 2:28	EX4 ファイル	11 KB
MACD Sample.mq4	2021/07/26 2:28	MQL4 Source File	7 KB
Moving Average.ex4	2021/07/26 2:28	EX4 ファイル	15 KB
Moving Average.mq4	2021/07/26 2:28	MQL4 Source File	6 KB
mqldata.dat	2021/07/26 2:28	DAT ファイル	4 KB



一度データフォルダウィンドを「×」で閉じます。

貼り付け後、ウィンドウを×で閉じ、MT4を再起動します。

再起動後ナビゲータのインディケータのところに「Jyumbari」が表示されていれば問題ありません。



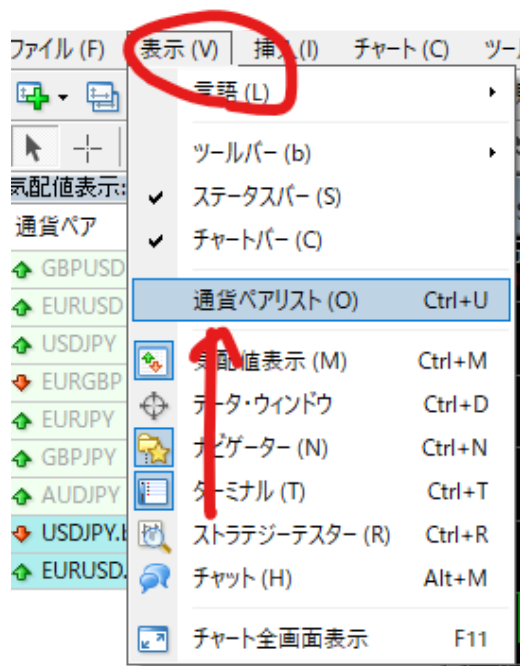
3.順張りインジの設置

3-1.通貨ペアの表示



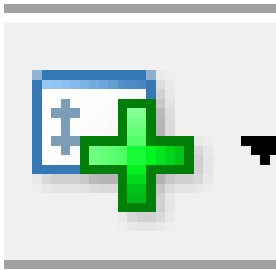
3-2.XAUUSD.std,チャートを表示させる

「表示」から「通貨ペアリスト」を押下します



spot Metals stdを選択してください。

画面左上、ファイルタブの下側のボタンをクリック



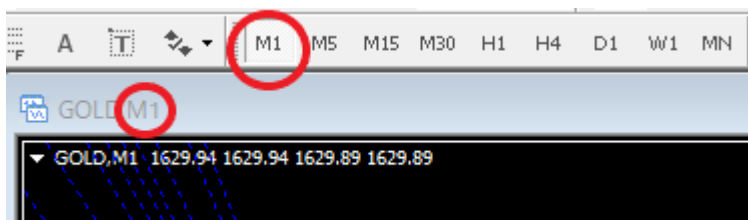
spot Metals stdをクリック

XAUUSD.stdのチャートを選択してクリックして表示されたことを確認して下さい。

3-3.チャートの表示を1分足に変更する

XAUUSD.stdのチャートをクリックし、「M1」を押下(1分足の表示)

※1分足以外では挿入できません。



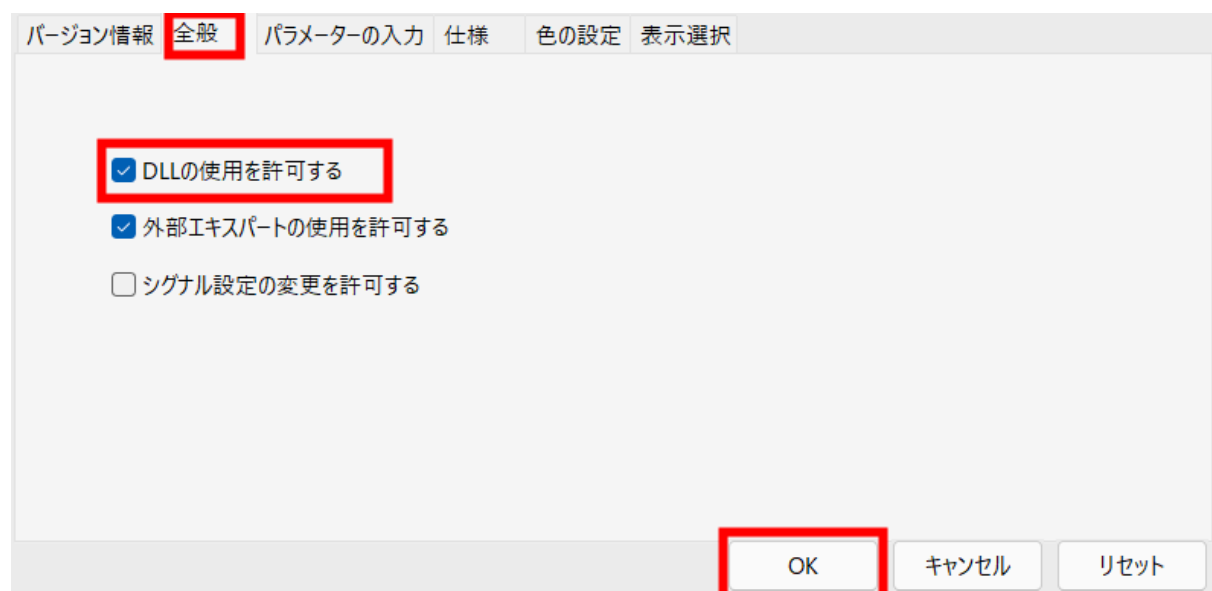
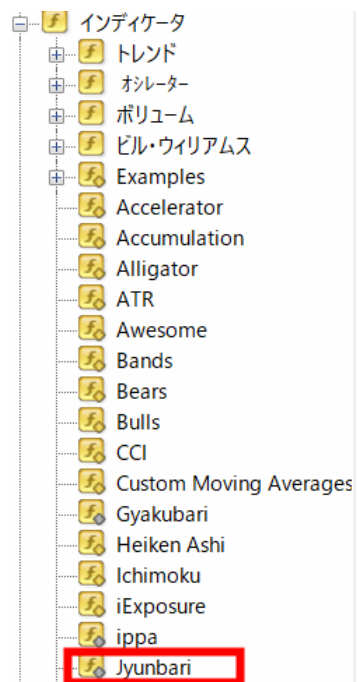
※画像は本来、XAUUSD.stdになります。

ここで一度MT4を画面右上の「×」で閉じ、再度立ち上げ直しましょう！

3-4.Jyunbariの挿入

チャートをクリックしインジケータの左側の「+」をクリックし

「Jyunbari」をチャートに。ダブルクリックorドラック&ドロップで入れて下さい。



全般タブをクリックし、

- DLLの使用を許可する

にチェックマークが入っていることを確認

パラメータの入力をクリックし、サインの色変更を必要に応じて行ってください。

バージョン情報 全般 パラメーターの入力 仕様 色の設定 表示選択	
変数	値
 上向きサインの色	 Red
 下向きサインの色	 Blue
 アラート機能のオンオフ	true

①サインの色変更

ここでは、サイン(矢印)の色変更が可能です。

チャートの背景に合わせて、見やすい色に変更頂けます。

損切りは直近高値・安値に置き、損益比1:1or1:2で設定する。